

問 お問い合わせ

問 広報広聴課広聴係
☎ 22・7438



同プロジェクトの皆さんと市長

中之作プロジェクト
東日本大震災で津波被害を受けた中之作地区において、建物や町並みの保存を通じた地域の活性化、建築の視点から地域の歴史と文化の伝承、コミュニティ作りを寄与することを目的に活動している。

実施日 11月7日
懇談の内容 市長は、中之作プロジェクトの皆さんと、プロジェクトを立ち上げた経緯や今後の目標について説明を受けたほか、活動内容の一つである空き家を活用した地域コミュニティの形成などについて懇談しました。

市長と語ろう、いわきライフ第3回目を実施

トピックス



内郷まちづくり市民会議の皆さんと市長

中之作プロジェクト
また、内郷商工会館では、内郷商工会の皆さんと、コロナ禍の会員事業者の経営状況や事業者支援の取り組みなどについて懇談しました。

実施日 11月8日
懇談の内容 市長は、内郷まちづくり市民会議の皆さんと国宝白水阿弥陀堂周辺を視察した後、デジタル機器を活用した「うちごまちあるきマップ」を作成していることや「みろく沢石炭(すみ)の道」を案内する取り組みなどについて懇談しました。

市長と地域ふれあいトークを実施

問 広報広聴課広聴係
☎ 22・7438



あとち集会所で懇談

常磐地区
また、内郷商工会館では、内郷商工会の皆さんと、コロナ禍の会員事業者の経営状況や事業者支援の取り組みなどについて懇談しました。

実施日 11月21日
懇談の内容 市長は、古滝屋を視察し、旅館内にある図書コーナーや原子力災害考証館などの新しい取り組みについて説明を受けました。また、以和賞温泉神社では地域交流の場を創る取り組みなどについて説明を受けました。

常磐地区
常磐地区市街地再生整備基本計画の対象エリアを歩いて視察した後、あとち集会所では、じょうばん街工房21・いわき湯本温泉旅館協同組合・「フラのまち宣言」推進委員会の皆さんと、観光地として特徴ある湯本駅前周辺にするための整備方法などについて懇談しました。

市カーボンニュートラル宣言式を実施

問 環境企画課環境企画係
☎ 22・7528



※賛同団体の募集について詳しくは、市ホームページで。



◀ キャッチフレーズ
脱炭素
地球みんなで
挑戦者
▶ シンボルマーク

カーボンニュートラル
二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林などによる「吸収率」を差し引いて、合計を実質的にゼロとし、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。

実施日 11月24日
宣言式の内容 市および関係機関などの代表で2050年までの脱炭素社会実現を誓いました。また、市独自のシンボルマークやキャッチフレーズを披露し、同宣言の趣旨に賛同する団体の積極的な参画を呼びかけました。